



# 進路だより

令和3年度冬休み号



島根県立  
島根中央高等学校  
Shimane chuo high school  
発行：進路指導部



## 進路に関する行事予定



学年	日付	行事	学年	日付	行事
1年	1月25日	ベネッセ総合学力テスト	3年	12月10・11日	代ゼミパックマーク模試(希望者)
2年	1月25・26日	ベネッセ総合学力テスト(人文・自然)		12月17・18日	北予備ファイルマーク模試(希望者)
	1月中旬	志望理由・自己PR対策 振り返り		12月23～28日	冬期補習(希望者)
共通	12月23日	2学期 終業式		1月7・8日	パック模試(希望者)
	1月11日	3学期 始業式		1月13～17日	卒業試験
	1月19日～21日	中間試験(1・2年)		1月14日	共通テスト激励会
			1月15・16日	大学入学共通テスト	
			1月19日～	直前補習 開始	



### 進路指導部より(冬休みの過ごし方)

**1年生** 高校の学びを振り返って、苦手な科目は早いうちに克服しよう学習内容の見直しを行いましょう。教科書や授業で配られたプリントを見直し、定期テストや課題に出された問題をもう一度解いてみましょう。

**2年生** 最終学年がぐっと近づいてきました。総合型選抜エントリーは早い学校では6月から、就職者への求人票公開は7月から始まります。大学入試共通テストは毎年1月中旬に行われます。この冬休みが「受験生のはじまり」と思って進路について考えを深めるとともに、苦手克服を通じた学力向上に努めましょう。

**3年生** 大学入学共通テストに向けての追い込みの時期になります。既に進路が決まっている生徒は、進学先の入学前課題や卒業試験に向けての勉強に取り組んでください。気を緩めることなく冬休みの学習計画を立て、高校生活最後の頑張りを見せてください！

### チェック 頑張れ受験生！「大学入学共通テスト」について知ろう！

「大学入学共通テスト」(以下、共通テスト)は、令和3年度入試(2021年度入試)から始まった日本の大学の共通入学試験です。国公立大学の一般選抜受験者は、原則共通テストを受験します。また、私立大学でも共通テスト利用入試を実施する大学が多くあります。(令和4年度入試：私立533大学)

大学での学びに必要な能力として、高校の教科書内容の理解がどのくらいできているかを測るために、知識だけでなく、思考力、判断力、表現力が問われます。

#### ●スケジュール

毎年1月中旬～下旬の土日の二日間に全国で一斉に実施

#### ●出題教科・科目

国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語の6教科30科目

※上の科目から最大8科目受験できる  
※志望大学が指定する教科・科目を選択して受験する

#### ●志願者数

(大学入試センター12月7日発表)  
530,367人(うち現役生449,369人)  
※現役志願率は45.1%で過去最高

#### 本試験期日・試験時間割(令和4年度)

		試験教科・科目	試験時間	
1月15日(土)	1日目	地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」 「現代社会」「倫理」 「政治・経済」「倫理、政治・経済」	2科目受験 9:30 - 11:40 1科目受験 10:40 - 11:40
		国語	「国語」	13:00 - 14:20
	外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」	筆記 15:10 - 16:30 リスニング *英語のみ 17:10 - 18:10	
1月16日(日)	2日目	理科①	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	9:30 - 10:30
		数学①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」	11:20 - 12:30
		数学②	「簿記・会計」 「情報関係基礎」	13:50 - 14:50
		理科②	「物理」「化学」 「生物」「地学」	2科目受験 15:40 - 17:50 1科目受験 16:50 - 17:50

## 報告 志望理由書・自己PR対策（2年生）

就職試験や入学試験で重視されるのが志望理由と自己PRです。高校2年生の段階で、志望理由や自己PRを書いてみることで、より深い進路探究につなげることを目的に「志望理由書・自己PR対策」を実施しました。

初めに、外部講師の講義動画を視聴し、よい志望理由書・よい自己PRとは何かを確認しました。次に、志望理由書については「学びたいと思ったきっかけ」、自己PRについては「自分の強みを発揮したエピソード」を**STAR法**を使って振り返りました。その後、志望先を目指す理由を文章にするワークを行い、記述のポイントを学びました。

12月14日に書いた志望理由書（4年制大学・短大志望者）と自己PR（専門学校・就職志望者）は、専門講師による添削を受けて、1月に返却と振り返りを行う予定です。

### ☆ STAR (スター)法☆

自分を知ってもらうためには、エピソードを交えて、わかりやすく伝えよう！

**Situation (状況)** ……どのような状況だったか

**Task (課題)** ……どのような困難・障害があったか

**Action (行動)** ……どのように考え、行動をとったか

**Result (結果)** ……気づいたこと、学んだことは何か

## 報告 現役看護師・保健師の話を聞く会

11月7日、看護師や保健師などの看護職に興味のある生徒を対象に邑南町の公立邑智病院の看護師と邑南町役場の保健師の方から看護の仕事についてお話いただきました。

今回は島根県看護協会大田支部の主催により実施したもので、地域医療の現場と地域住民の健康を守る行政において、それぞれの仕事について聞き比べながら具体的な話を聞くことができました。また、医療用の血中酸素濃度計で酸素濃度を計ったり、赤ちゃん人形を抱っこして体重を予測したりするなどの体験を行いました。

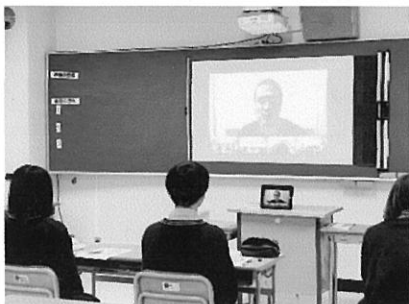
参加した7人の生徒は、気軽に質問できる和やかな雰囲気の中で、看護職について理解を深める時間になりました。



## 報告 島根県立大学×島根中央高校

### バーチャル国際交流「サッカー元日本代表酒井選手からのメッセージ」

11月12日、サッカー元日本代表で現在Jリーグ・ヴィッセル神戸に所属する酒井高徳選手をゲストに迎え、島根県立大学と県内の高校9校がオンラインでつながり交流する「バーチャル国際交流」（島根県立大学 主催）が開催されました。自分と異なる価値観や環境の相手とのコミュニケーションの方法、チームでのリーダーシップの取り方など、7年半ドイツのプロサッカーチームで活躍した自身の経験を踏まえた話を聞くことができました。



「社会人になるにあたり必要なことは？」という大学生の質問には「自己管理」と回答し、一流と言われる有名選手の名前を具体的に挙げながら、自己管理が選手のパフォーマンスを上げ、信頼される人間性につながることを、また、世界に通用する人間になるためには自分の考えや思っていることは自信をもって相手に伝える力を身につけることが重要だと語られました。

本校生徒からの「世界で活躍するために高校時代にすべきことは？」の質問には「目標を持つこと」そして「何をいつまでにするか逆算して実行すること」、「人より考えて計画し、人より努力すること」と酒井選手が高校時代に実践していたこととしてアドバイスを受けました。学生や生徒の質問に真剣に耳を傾け、寄り添いながら回答する酒井選手の姿勢にも学ぶべきものがありました。

参加した生徒(3名)からの「コミュニケーションの方法や自分が今何をすべきか考えさせられた」、「サッカー以外にも活用できる話をたくさん聞くことができ、積極的に物事に取り組んでいきたいと思った」などの感想は、後日、島根県立大学を通して酒井選手に届けられました。